



JAPAN P&I NEWS

外航組合員各位

中東情勢について

サウジアラビアのコレスポンデント Mutual Marine Services Al Mushtaraka Ltd.から、米国およびイスラエルによるイラン攻撃に伴う中東情勢に関する 2026 年 3 月 4 日時点の最新情報を得ましたので、ご案内します。

ホルムズ海峡の状況

現在も閉鎖されています。イスラム革命防衛隊 (IRGC) が事実上の封鎖を強行しており、同海峡は実質的なシャットダウン状態にあります。

各国の港湾状況

アラブ首長国連邦 (UAE) : 全ての港が稼働しています。

オマーン : サラーラおよびドゥクムは稼働していません。ソハールおよびマスカットは稼働しています。

カタール : 各港は稼働しています。

クウェート : 各港は稼働していません。ただし、Mutual Marine Services Al Mushtaraka Ltd.が本情報の執筆時点 (サウジアラビア時間 2026 年 3 月 4 日午前 11:36 ごろ) において、船舶の着岸および離岸が報告されており、間もなく稼働を再開する可能性があります。

イラク : 各港は通常通り稼働しています。

バーレーン : 操業を停止しています。

サウジアラビア : ペルシャ湾側の全ての港が稼働しています。紅海側の諸港については、現在は影響を受けておらず、通常どおり稼働しています。

事態は極めて流動的かつ予測困難です。全ての商業的指示に優先して、船員の安全 (Crew Safety) および本船のセキュリティ (Vessel Security) を最優先した行動をとってください。

最新情報が入り次第、随時アップデートを提供いたします。

以上